



倉吉打吹ライオンズクラブ



No. 33
1973.4

302W複合地区スローガン

青少年に愛と希望を



青少年スポーツセンターに青春の青葉

情熱的な真赤な花をつけるつつじを贈呈

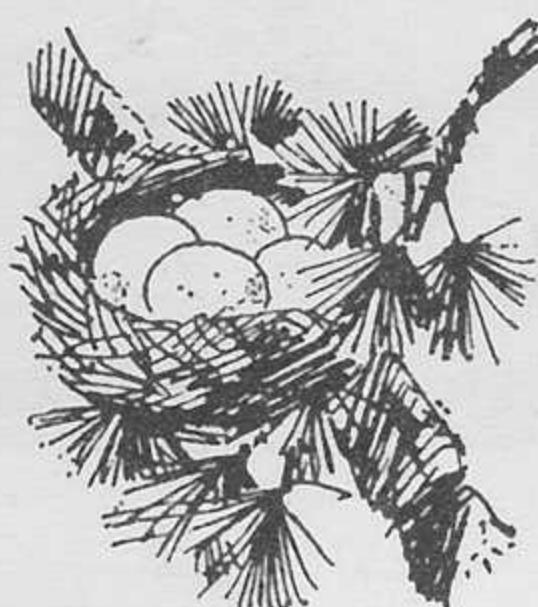
例会場	鳥取県倉吉市明治町ナショナル会館	例会日	毎月第2、第4木曜日	12時30分
事務局	鳥取県倉吉市明治町ナショナル会館内	TEL	倉吉 (08582) 2-8805	
会長	L 岡本正道 宅	TEL	倉吉 (08582) 2-2095	
幹事	L 倉光景秋 宅	TEL	倉吉 (08582) 2-4678	

悔いを 残すよりも

L 岡本繁則

何か新しい仕事にとりかかろうとするとき、自分のやろうとしていることが、その目的や意義が理解してもらえないときほど、さびしい思いをする事はない。気はあせるが、人はついてこないむしろ曲解さえする。現代の仕事は一人ではできないものが多すぎる。すくなくとも三人か四人でチームをくまないと、それも自分がチーフになって、チームワークの「力」でなければなしとげられないようになってきた。従来は組織の歯車は個人であったが、現在はチームが歯車の単位になっている。だから、自分のチームにさえ、自分のやろうとすることがわかってもらえないということは悲しいことだ。心は燃えても、自分の心だけ「人」がついこない。仕方がない自分一人でやってみても、それがうまくいかなかった場合、受ける非難はきびしいものとなる。しかし、そんなことはわかっていても、自信のあることは、やってみなければならないこともある。全力投球して成功しなかったらあきらめるよりほかはない。むしろやってみなくて後日になって悔いをのこすよりよいと思う。

私の何度か遭遇した苦しみである。



キー賞受賞について

L 小山正行

今回图らずもキー賞受賞の栄に賜り深く感銘している次第です。この賞につき顧みれば、初代幹事当時充分認識はしていたものの、当時としてはまだ随分先の事の様に想われ、意識はしていたもののメンバースポンズの実績は、まだまだ先の事だからと、当面の幹事責務に追われた併、任務満了となり、マンスリー事務とも疎遠になるままその後をへられた役務を完了すべく、鋭意邁進今日に至っていた秋でありまして、今回の受賞し際し、改めて過去を顧ってみて、多々反省させられる事や、今後の在り方について認識を新たにしている次第であります。

吾がクラブにおいても、今後より多くのキー賞受賞者の歴の重ねられん事を祈る次第であります今後この賞の栄を得られるLが出られる事は、それだけクラブが一層充実される事であり且つ又アクティビティーのアイデアもそれだけ幅広く多角的に計画できる所以であるものと信じていますので一人でも多くの受賞者に恵まれんことを祈る次であります。吾がクラブのトップを切って石田Lと共にこの栄に浴した事の感銘を今後充分活用してますます吾がクラブの発展に寄与したいと気持ちを新たにしている次第であります。



ライオンズクラブ国際協会302W-2地区
(1973年3月31日現在)

	前月末	当月末
クラブ数	135	136
クラブ会員数	8,014	8,127
アクティビティ件数	289	188
(労力奉仕 27)	(労力奉仕 41)	
アクティビティ金額	12,235,782円	5,862,685円

梅屋

代表者 L 山根 義顕

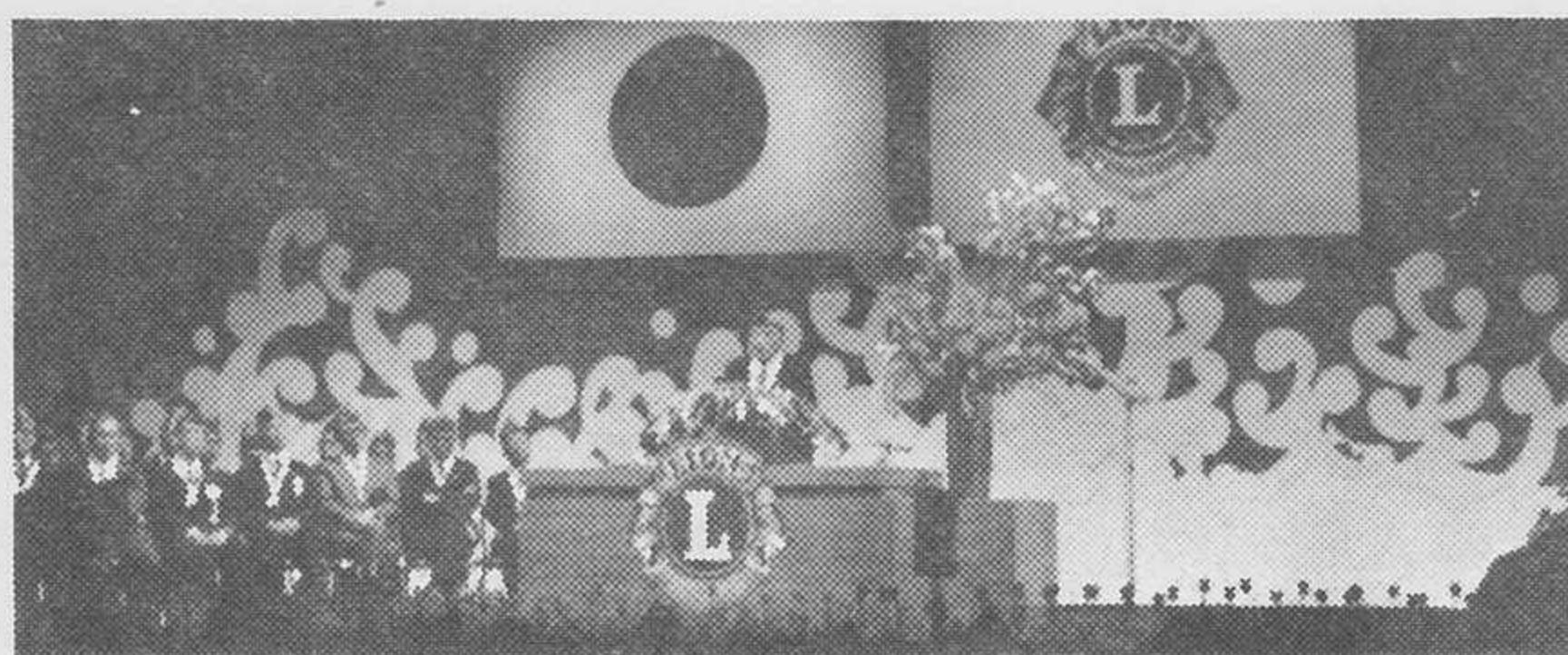
鳥取県東伯郡三朝町三朝933の2 TEL三朝3-0534

第19回302W-2地区大会に参加して

4月15日高知にて年次大会が開かれた。私は入会2年目にしてはじめて先輩十数人のお供をして参加した。貸切バスにはブラザーラブの6名も同行した。ホテルでの夕食は名物のサハチ料理特に鰯のたたきには入気が集中した。接待に出た南国土佐の女性に山陰の民謡を聞かせようと皆んな歌い踊り、紅一点のL L 森脇、事務局の声も聞かれ一同くつろいで明日の大会を待った。

次に大会の模様をお伝えすると共に私の卒直な感想を申し上げるが、最初に大会関係者並びにL C 諸兄に無礼の程を謝しお訴しを乞い願っておく

市内の目抜きには会場の県民ホールを知らせる標識は立っていたが、あまり街に关心が示されていないようであった。併し会場入口まで来るとさすがにメンバーで賑わい各クラブのユニホームが目につき、変ったところでは濃色のショートマン



ト・チョッキといったスタイル、中にはキャップの天井にもバッチがいっぱいその上チョッキの左胸に十数個もついている入には驚かされた。登録は2800とのことであり同伴もちらほら見られた。私が生意気なことを申し上げるのはJ C 時代度々大会を経験しそれと比較して斯くありたいと願うからである。J C では開会5分前には入場を終り、1分前から秒よみして会場は暗く静肅をきわめ、ファンファーレで役員来賓席が開幕、スポットで照し出すケースが多いが、それに反しあのざわめき、入場のきまりの無さは惜しい。ガバナーの挨拶は簡単なものであったが、今更ライオニズムの本質論についてスピーチすることがなければ最近の優秀なアクティビティの実例を取上げて話すなり、任期を終るに当つての要望をするなど。J C では大会長の精一杯の所信表明に対し会



員が色々と評価しながら大会気分を盛上げているしかば斯界の権威を招き記念講演を聞くなどしないと何か中心を欠くような気がする。大会委員長がきびしく云った役員選挙のいきさつから当日出席しなかった或L C な寛容の精神を求めるライオンズとして恥ずべき行為である。表彰にしてもだらだらと多すぎて関心に乏しく、私語が平然と交され外に買物に出る人もいて雰囲気もうすれがちであった。特に優れたものの表彰を会場で行い、他は当日印刷物のみの紹介にすれば時間も短縮され厳肅さも失なわれないと思う。物故会員への黙とうはアイデアもありおごそかで御靈よ安らかにの気持をさせられ、レオクラブの入場はチームワークの良さとフレッシュなムードをかもし拍手がわいた。遠くは北海道からの参加者もありリジョン毎の紹介に「ウォー」の大聲が次々聞かれたことは私にとってせめてもの喜びであった

文科会の報告並びに決議事項の発表は迫力に欠け、もう一つ演出効果を考えたらと思う。懇親会の御馳走は十分であったが、会場の大きさ雨の都合等色々の制約はあろうがもう少し若風を凝らし変化をつけたら思い出に残るものとなろう。アトラクションの中にわが打吹提供で鳥取県をP R し歌った相撲甚句は圧巻であった。

大会の感想を思うがままに失礼を顧みず綴ったが私の大きな感激は2日間行動を共にしてこそ味わえた打吹L C 諸兄との友情の深まりであった。



(株) 浜崎芳雄商店倉吉支店

取締役支店長 L

山内光雄

倉吉市八屋字砂田189の3

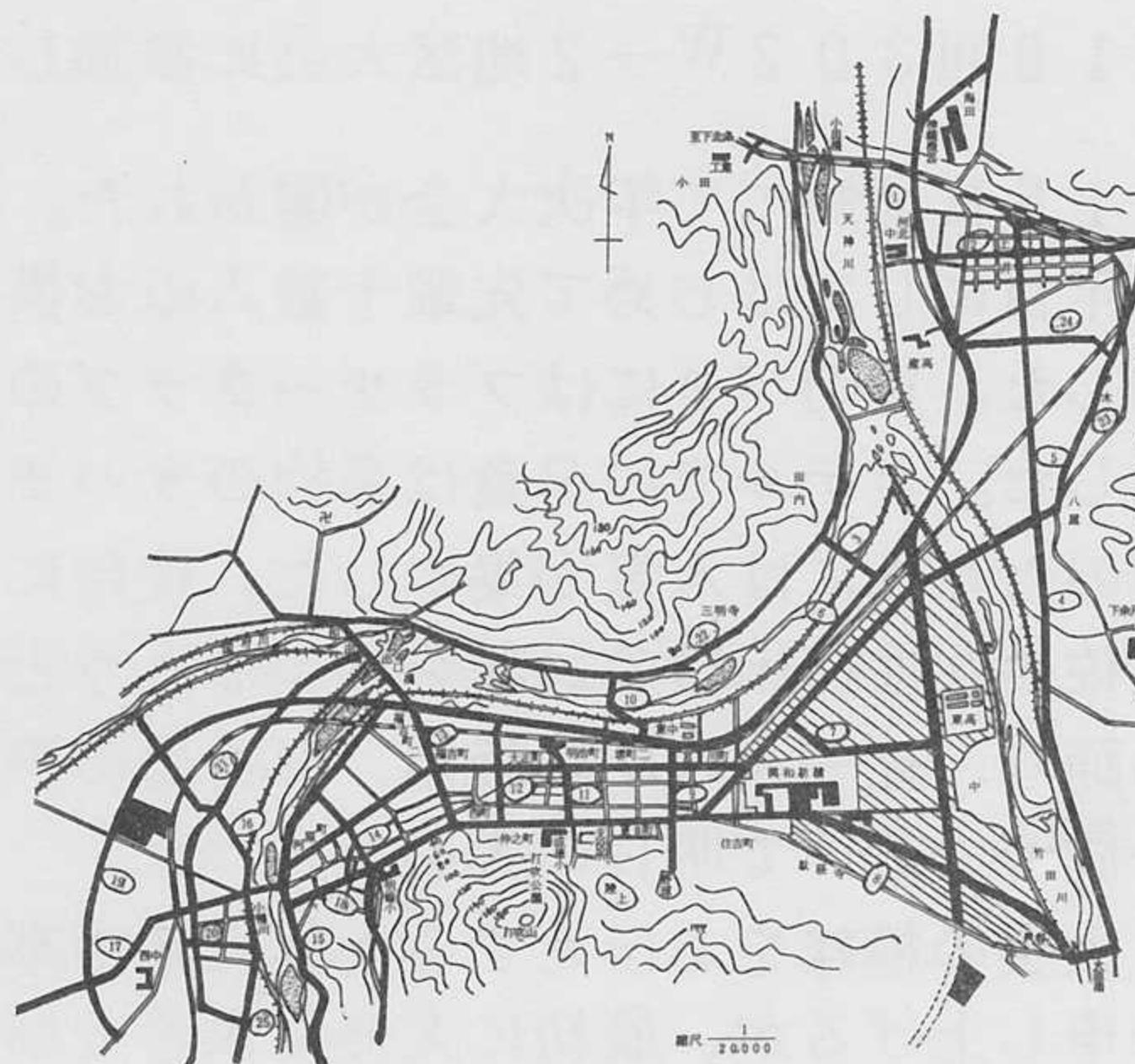
TEL ⑥-0321

欧州旅行異聞について

3月第2例会では、L、清水のヨーロッパ旅行記の発表が予定されていましたが、都合により、市長の施政方針案の朗読と云う、いとも硬い話になってしまいました。そこで、その埋め合せにと少々軟い話しをさせて頂きます。

先づ、場所はアテネ、パルテノン神殿の前。そこにある日、L、清水等一行の集団が5、6人屯してボサッと立っていたとご想像下さい。澄みきった青空の風は高く、アクロポリスの丘の麓のオリーブの樹林を吹き渡る風は実にさわやかでした

見わたせば、丘をとりまく大理石の白い市街——、その果ては遠くエーゲ海の入り海につらなっている様でした。海のにぶい光はそこはかとなく旅愁をそそり、時折り日本娘の姿が瞬に浮んで参りました。ふと見ると、神殿の前にギリシャ乙女らしいかなり丈高い娘のマキシ姿が目につきました。彼女は白い石段を降りて泉のほとりに行くらしいのです。風のいたずらか、降りようとしてスリットのはいったマキシの裾をしきりにおさえているのです。地上に飛び降りようとしたその瞬間、突然一陣のつむじ風が吹き起り、同時に、彼女のうしろの裾から下半身の部分はすっかり巻きあげられたのであります。あっという間もない、二本の白い参道の奥に鎮座する神秘の森を行かれたとき、一同旅の疲れも吹き飛んで全く目のさめる思いだったそうです。やがての頃、L、清水溜息まじりに声あり、「あ、パルテノンと云うのはパンティ・ノンの事かのう！」



倉吉改造

一般に、倉吉の人間には、他人に親切で、やさしい性格の持ち主が多い、と言われている。この事は、即倉吉のイメージとして、しばしば、外部者に受け取られているらしい。確かに、それは倉吉の大きな財産といえるものである。だが、悪く言えば『お人好の田子作』とも言えなくもない。想うに、倉吉人は他人に対してばかりでなく、自己に対しても親切であり、又やさしいのである。倉吉人の最大の欠点は、自己への甘えである。倉吉の人間には、自己啓発の観念が乏しい、と言うのである。

倉吉の街をより発展させる為には、農業や工業よりもまず商業である。流通業の発展しない処に繁栄はないからである。市は今後益々、流通業の育成に努力すべきである。そして更に、倉吉の流通業者は常に新しいmarketingを導入し、古来のしなびた老舗商法からの脱却に努めねばならない。現在倉吉の町の商店は、少しづつ店舗改装したりしているようだが、要は中身である。いくら外を飾っても、marketingが少しも変わっていなければその効果も殆んど無に等しい。

かつて商家の長男というものは、稼業を継ぐものとして、全く大学教育など受けさせてもらえるものではなかった。しかし、今や高度の大学教育を受け、より豊かな教養を身に付け、地域産業に貢献する、新しい視野と感覚のもとに、しつけを改善し、隆盛にしていかねばならない。

横山タンス店

社長

倉吉市瀬崎町2739の2

横山和顕

TEL ②-2420

福祉と公害

L 藤井和幸

経済大国日本の重大政策に、福祉問題が一躍クローズアップされて来た。老人医療の無料化も実現され、健全な体に回復した老人も、マイホームの、若者達の住居に帰ると、家庭の破壊を招くとそのまま病院に居すわってしまい、病院を体の良い養老院と取り間違い、又医院の待合室は、老人のサロンと化し、一般の患者が長時間待たねば治療出来ない歪ができている。三才未満児の医療無料化が実現すれば、親子の絆が失われ、無責任な親子関係が生じる危険性を含んで居る。やはり、苦労して育ててこそ、眞の親子の情愛が生まれて來るのであろう。

過疎と、産業資源に恵まれない我が県にとって大山は、非常に風光明媚な観光資源である。キャンパー達は、地元の責任で、この素晴らしい自然を保護すべきだと主張する。然し彼等は、恵まれた物資文明の中で生活し、富を蓄え、年に一度レジャーに訪れ、排気ガスと、騒音と、ゴミの山を残して、立ち去って行くだけである。ヤングが定着する発展の為の、開発は不可能であろうか。

お誕生日おめでとうございます

L 松原良明 T 9・3・27
L 田村直道 S 2・3・26

ドネーションありがとうございます

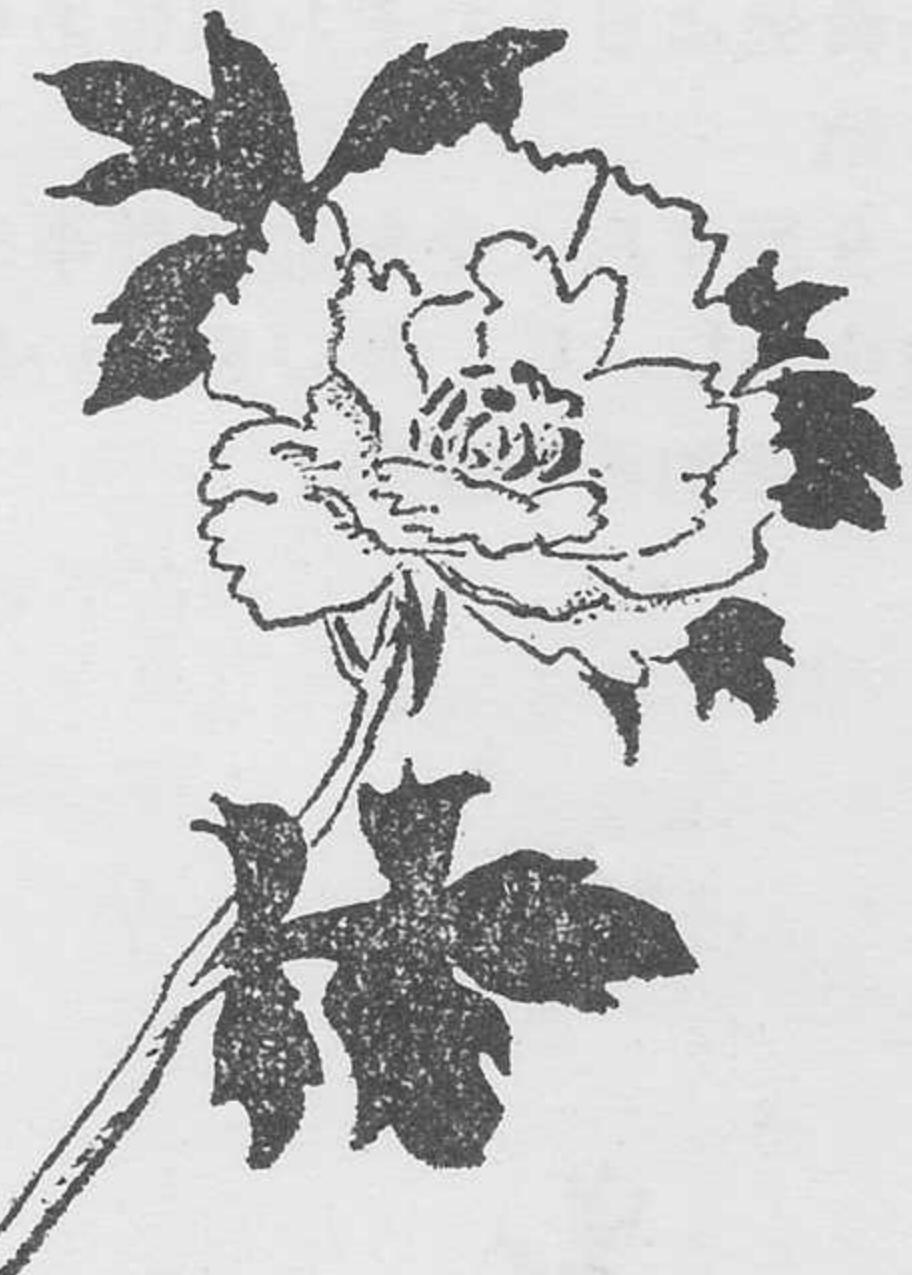
L. 石田重富 : メンバーシップキー賞受賞祝
L. 小山正行 : メンバーシップキー賞受賞祝
L. 井上達夫 : 長女、大妻女子大学入学祝
L. 音田誠介: 長男、金沢医科大学入学祝
L. 山根義顕 : 自動車事故で身体無事祝
L. 松原良明 : 不動産購入祝

クラブ4・5月行事予定

及び委員会日

場所 倉吉市明治町 倉吉ナショナル会館

- ◎ 4月26日(木)
 - 第2例会 (C N 3周年記念例会)
 - 安全委員会
- ◎ 4月27日(金)
 - 出席委員会
 - 計画委員会
- ◎ 5月10日(木)
 - 第1例会
- ◎ 5月11日(金)
 - 健康福祉委員会
- ◎ 5月15日(火)
 - 社会改善委員会
- ◎ 5月16日(月)
 - 情報委員会
- ◎ 5月21日(月)
 - 会員委員会
- ◎ 5月23日(水)
 - 教育委員会
- ◎ 5月24日(木)
 - 第2例会
 - 安全委員会
- ◎ 5月25日(金)
 - 出席委員会
- ◎ 5月26日(土)
 - 計画委員会



結婚記念日

おめでとうございます

L 桑名佐太郎	S 23・3・20
L 延原 稔	S 25・3・24
L 大津 鎮雄	S 30・3・25
L 門脇 好登	S 24・3・25
L 名島 俊一	S 29・3・26
L 小山 正行	S 24・3・28
L 岡本 繁則	S 31・4・ 8
L 岩間 久典	S 42・3・26

(株) 石橋鉱業

倉吉出張所所長

L 安達堯応

倉吉市西倉吉町

TEL 8-2019

例会だより

3月第2例会 48・3・22
実出席91% M後100%
ファイン及びドネイション¥12,010

幹事報告

- W-2地区第19回年次大会表彰決定分報告
(当クラブ関係)

YEP協力クラブ賞

ライオン誌発行協力賞

YEP協力ファミリー賞

L名島 L石田 L政次

- W複合地区第19回年次大会案内について

6月2日(土) 国立京都国際会館

委員会報告

各委員会よりそれぞれ報告あり

その他

第19回年次大会参加者幹事をL池口に決定
鳥取中央L.C. 及び鳥取いなばL.C. の記念式典参加者を募集



理事会報告

48・4・5

協議事項

- 大会参加者に対する旅費について
地区年次大会・複合地区大会参加者の旅費については大議員の旅費を含めてプール計算による従来の方法とする事に決定。

- 4月第2例会について

4月第2例会(26日)はCN3周年記念例会とし場所は中部医師会館、時間はP.M.7時に変更し登録料L2,500円、LB300円とする事に決定(計画委員会提案)

- 3クラブ会長・幹事懇話会について
次回は当クラブのホストによることになってるので、会長・幹事に一任しその日程を決定する事

報告事項

- 第3回ガバナー諮問委員会報告

会長より報告あり

- 青少年体育センター前庭植樹について

贈呈式 4月12日 P.M. 1:45

編集後記

花散りつつじの候となりました。雨中の第19回302W2地区大会も吾がLCより多数出席し無事終了。吾が打吹LCもCN3周年でのよちよち歩きが出来るようになりました。会報の発展と共に盛隆を祈ります。年中行事化した交通機関のストもやって来るが何といってもゴールデンウイークが待ち遠しい。本月号も変わりばえしないものとなりましたが、会報の努力賞をいただいたのがせめてもの報いと頑張りますから何卒よろしく原稿を多数いただける様に切望します。

発行 倉吉打吹ライオンズクラブ情報委員長 L井上達夫 倉吉市明治町 TEL 2-5775 毎月
編集 L矢吹正治 倉吉市東仲町 TEL 2-2394 第2例会日発行

(有) 戸崎モータース

代表取締役 L 戸崎竜市

TEL 2-6181
